



今井小だより

第6号
令和3年
9月1日
青梅市立今井小学校



今井小HP
校長ブログ毎日更新中

記憶に残る夏

校長 神尾 健彦

今日から2学期が始まりました。今年の夏は、東京オリンピックが開催され、現在パラリンピックも行われています。日本や世界のアスリートが様々な競技種目で熱戦を繰り広げ、テレビの前で声援を送ったことでしょう。アスリートが自らの限界に挑戦する懸命な姿や、競技が終わってお互いの健闘を称え合う姿に大きな感動を覚え、「自分も前向きに何かに打ち込んでみよう。」という思いをもった方も多いのではないのでしょうか。競技後のインタビューで、自分を励ましてくれた家族への思いや、大会を開催し支えてくれたボランティア、応援し続けてきた人たちへの感謝の言葉がたくさん聞かれたことも印象的でした。また、九州地方を中心に豪雨災害もありました。災害への備えを怠ってはならないことを改めて痛感しました。そのような中、本校PTAが8月7日に今井小の校庭から花火を打ち上げ、自宅で自粛生活を続けてくださっている方や、いつも学校教育にご協力くださっている地域の方に少しでも元気を、このような状況下でも上を向いて過ごしていこうという思いを形にしてくださいました。PTA役員の皆様、協力してくださったボランティアの皆様、消防署・消防団の皆様、本当にありがとうございました。PTAのHPより花火の様子が動画で見られます。



さて、新型コロナウイルスは現在感染力の高い変異株に置き換わり、東京都の医療体制は逼迫し、災害レベルともいわれています。いつ、どこで、だれが陽性となってもおかしくありません。ワクチンが接種できない小学生にとっては安心できない状況といえます。感染リスクは家庭から子供へ、学校などで子供から子供へ、そしてそれが子供から家庭へとつながっていきさらなる感染拡大につながる可能性も示唆されています。年代的に保護者の方はまだワクチンを接種していない方も多いことと思います。まずは、大人が感染をしないよう、教員も保護者もさらなる感染予防を意識していかなければなりません。そして、学校でも感染拡大防止のために、もう一段階警戒レベルを上げていかなければなりません。児童・保護者・地域の皆様のご理解とご協力をお願いします。具体的にはこれまでから取り組んでいる「今井小ガイドライン」をさらに徹底することが基本になります。特に、次の3点の徹底をお願いします。

- ① 風邪の症状があり少しでも普段と体調が違うときは無理をせず自宅で休むようにしてください。同居の家族に風邪などの症状が見られるときも登校は控えてください。毎朝、家族全員で検温など健康チェックをお願いします。学校で具合が悪くなった場合は、子供の引き取りを速やかにお願いします。
- ② マスク着用、マスク無しでの会話は控えるなどお互いに飛沫を防ぐようにします。マスクを着用するときは鼻まで覆ってください。不織布マスクが最も高い効果があると言われています。熱中症の心配もありますので、気温の高い時は運動や外遊びを中止します。
- ③ 食事の前後、トイレの後、外出後などは必ず石鹸を使って手を洗います。清掃時の床ぶきは当面の間中止します。